

在宅訪問

オンラインセミナー(ZOOM)

日本医療リンパドレナージ協会

特別講習会

LTクレジット3単位
対象講習会

2026年 1/31 (土) 申込期間:12/8(月)~1/21(水)

受講料:会員10,000円／非会員12,000円(税込)

※会員とは年会費を納めて
いただいている方になります

訪問現場における浮腫アセスメント

10:00~12:30(質疑・応答含む) 松尾 汎 先生 ご講義



松尾クリニック 理事長

浮腫は、種々の原因で生じる一方、浮腫への対応はその原因により異なるため、その診断が重要です。在宅診療での基礎疾患としては高齢者、脳血管障害や神経疾患、疼痛性疾患、悪性腫瘍、循環器疾患、呼吸器疾患など、多岐に渡ります。

それぞれの疾患が浮腫の原因にもなる場合もありますが、在宅中の体位や無動性なども浮腫を招きます。既往歴なども参考に浮腫の原因を診断し、何処が浮腫むか？何時からあるか？どの程度あり、それは変動するか？などを評価します。

浮腫に対しては、原因への治療と共に、浮腫への対応も行う必要があります。講義では、その診断法と評価法について、そして浮腫の具体的治療についても、その実際をお話し致します。

様々な浮腫に対する訪問看護の実践について

13:30~16:00(質疑・応答含む) 奥 朋子 先生 ご講義

訪問看護の場面では、利用者さんの浮腫を目にするすることは珍しくありません。この「浮腫」の症状は、目に見える症状として観察されるため、利用者さんやそのご家族、そして私たち医療従事者も、真っ先に「浮腫を改善すれば、利用者さんはきっと楽になるのではないか」と考えます。

しかし、浮腫の軽減を目指したケアが、必ずしも利用者さんの苦痛の軽減につながらないばかりか、生命を脅かすことにつながる場合もあります。最近は、メディアなどでリンパ浮腫が取り上げられるようになりましたが、浮腫＝リンパ浮腫であるとは限りません。

今回は浮腫の種類の見極め方、そしてそれぞれの原因と対策の実際についてお話ししたいと思います。



合同会社ウェルネスアトリウム 代表
訪問看護ステーションフレンド 管理者
がん看護専門看護師